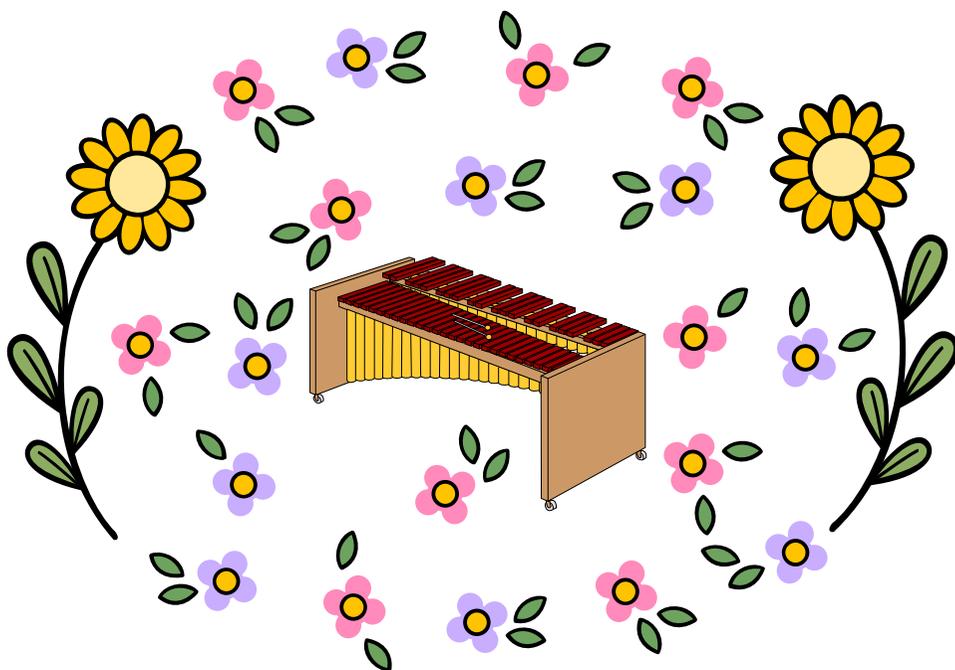




吹奏太郎



- ★ 「ソロコンテストに思う」 副理事長 佐藤 浩
- ★ 平成16年度リーダー講習会より
- ★ 各支部だより(県内各支部広報部員より)
- ★ コンサートカレンダー 7月～9月

目 次

✂ 理事長 巻頭言	-----	1
“練習は幸せをつかむ”		
✂ 平成16年度リーダー講習会より	-----	2
✂ 「ソロコンテストに思う」	-----	4
副理事長 佐藤 浩		
✂ 各支部だより		
下都賀. 栃木 & 足利	-----	5
下都賀. 小山	-----	6
塩谷. 那須	-----	7
上都賀 & 宇都宮. 河内 & 芳賀. 真岡	-----	8
佐野	-----	9
✂ 広報部より	-----	9
✂ コンサートカレンダー	-----	10



練習は幸せをつかむ

…児童、生徒の皆さんへ…

栃木県吹奏楽連盟理事長 石塚 武男

吹奏楽の楽器に初めて触れたときの緊張感は、誰にも忘れられない感動を持っているのではないかと思います。その楽器に魅力を感じて、いかに心を打ち込んで練習を重ね、その楽器が自由に奏でられるようになったか、または、魅力を失って楽器から離れてしまったかで、音楽を奏でる道に進んだ人と楽器から離れてしまった人とに別れてしまうと思います。

吹奏楽に携わっているあなたたちは、何らかの形で楽器を楽しんでいる人に違いありません。しかし、好きな音楽でも毎日の練習となると、つらさが毎日のように襲って来るのではないのでしょうか。その襲ってくるつらさを自分自身に打ち勝って取り除き、練習に気持ちを向けようとするのは、どんな人にも大なり小なりあるものです。自分一人ではくじける事が多いものですが、そんなときに部員や仲間の手助け、指導者のアドバイスや励ましによって奮起するものです。

つらいと思う練習も、次第にきれいな音が出せるようになり、音符が読めるようになると楽しさが増してきます。そして、初歩的な音楽から次第に高度な音楽に携わると「人前で演奏をしたい、自分の音楽を聞かせたい、人に感動を与えたい」等となり、いつしか練習することが楽しさになってくるものです。

きて、年間のこの時期になると、一年生も初心者の人にも吹奏楽部の中に加わり、にぎやかな毎日となっていることと思えます。皆、一日24時間という同じ時間を持ち、授業が終わって練習する時間も、どこの学校も同じようなものです。しかし練習に取り組む心構えと練習の方法によって成果は異なってしまうのです。

吹奏楽コンクールも近づいてきました。まだ長い時間があると思う人、いやほとんどないと思う人、色々異なりますが、いやいやながら練習する時間は、たとえ1時間であっても大変長く感じるものでありつらいものです。皆で助け合い一丸となって頑張るならば、いい音楽が奏でられ良き成績が得られて、自分の生き方にも自信が持てるようになることでしょう。あなたの練習の努力の度合いが、成果の度合いとなって現れるのです。

子供の時代、青春時代に、一つの物事に熱中できる事があったならば幸せです。それが音楽であれば、奏でる音楽と聴く音楽の二つを一つにした音楽を、あなたの一生の宝としてください。頑張って練習されることを願っています。

(児童・生徒の皆さんに微々たる励ましとなればと思い、プリントして頂ける事を願っています。)



平成16年度 栃木県吹奏楽連盟 第28回栃木県吹奏楽リーダー講習会



<日時:平成17年2月12日~13日 場所:教育会館&コンセーレ>

研修部部长(副理事長) 岩原 篤 男

2月12日(土) 県内の中学・高校生より顧問推薦にてモデルバンドが合計124名選出され集まり、講師:加養浩幸(尚美学園大学講師)を迎えての宿泊研修を実施した。2月13日(日)には県内より各学校より部長や各楽器のパートリーダーが500数名ほど集まりモデルバンドのパート練習や合奏練習を見学、そしてモデルバンドに選抜された生徒達との現在部活動での悩みやリーダーとしての役割など各セクションに分かれた参加者全員によるディスカッションがもたれた。又引率の先生方と講師によるミーティングでも現在先生方が抱える悩みなどいろいろと意見が発表され、今後研修部の課題が見えてきたようだ。講師の加養先生を迎えての講習も今回で2回目となり来年度には3年計画も終了の年となる予定である。県研修部としては、今後本県の学校バンド活動における実態を把握し、資質の向上と共に初級指導者の育成等を計画していきたいと考えている。

リーダー講習会・1日目を終えてのモデルバンド参加者の感想より

[Aさん]・1つ1つの音の吹き方にとっても神経を使いました。今まで自分は甘かったんだと痛感させられました。・いつもと違ったメンバー・環境で、いろんな人の音を聴くことが出来て、とても有意義に活動できました。・今日出来なかったことは、自分を変えようとする。明日は自己表現をいっぱいして違った自分で会場から帰ります。

[Hさん] 正直、今日の講習会は来たくなくて、パートリーダーに選ばれた時すごくプレッシャーで「もうやだ、来なければよかった」って思った。でも、1時から練習を始めたら、楽しくなってきて、合奏のときは充実できた。今日集まって初めて合わせたのに、こんなに吹けるんだと感動した。まだまだ未熟だけど、最初に比べると上達してきて、もっと練習がしたいと思った。今では来てよかったと思う。明日の演奏で最後だけど、もっと練習して一番最高の音楽を奏でたい。

[Yさん] 自分がいかに今まで積極的に動けていなくて、人に頼りすぎていたかがよくわかった。もっと意識を高くもって「どうしたらよりよい練習ができるか」を常に考えて行動するようにしたい。他の学校の人達は、自分のことだけでなく、周りにも気をつけて、落ち着いた行動ができていたので、見習おうと思う。私は、言葉の意味を取り違えてしまうことがあるので、わからなかったら恥ずかしくなくちゃんと聞くようにしたい。

[Sさん] 今日、始めの頃はとても緊張していて、同じ学校の話すことが出来ませんでした。でも、時間を重ねていくごとに、音楽を通して他校の人や高校生の先輩とも話したり、一緒に考えたりできるようになりました。でも今日の活動で、良くなったことがある反面、良くないなと思うこともありました。それは、講師の先生もおっしゃっていた「人に頼っている」ということです。特に「私は中学生だから」といって高校生と同じ立場で考えず、「誰かが言ってくれるだろう」と思っていました。確かに中学生と高校生では違うところがたくさんあるけれど、同じ音楽をつくる仲間だから、人に頼ることはだめだなあと思いました。やっぱり、1人1人が考えや意見を持つことは大切だし、人の意見や悩みは自分の悩みにもなるんじゃないかと思いました。

[Nさん] ここに来る前はとても不安でいっぱいでした。でも、パートの人達とすぐ仲良くなれたし合奏&パート練なども充実した活動をする事ができました。しかし、パート練では自分の意見を言えるけど合奏になると気が引けて返事だけしかできませんでした。そこがとても後悔です。明日までもう時間がないけど、一回でも手を挙げて積極的に発言できるように努力したいです。あとは、同じパートの人達ともっと仲良くなって明日は良い演奏をして青春したいと思います!!

リーダー講習会・2日目を終えての参加者(モデルバンド並びに当日参加したリーダー達)感想より

【I さん】 モデルバンドに参加した人たちはとても積極的に素敵でした。そして客席で鑑賞している人たちの態度が悪く、多少の憤りも感じました。皆が同じ「吹奏楽」に関わっているので、もっと親身になっても良いかなあと思いました。そして技術がある人が積極的になるのではなく、積極的な人が上手くなるのだと思いました。技術？ 積極性・リーダー 積極性？ 技術のあるリーダー

【H さん】 初めてのリーダー講習会でした。参加すると決めたとき、他の学校の人たちにいろんなことを教えてもらえると期待していた。でも、これはただの想像でした。ここですべきことは確かに他校との交流を深め、多くのことを教えてもらうことだけど、自分も他校に何かを教えなければならぬということだった。そうすると、説明するのだけれど、わかりやすく話すことができなかつた。この2日間で、自分は簡単なことも説明できない？深く理解していない。ということがわかつた。モデルバンドに参加できて楽しかつた。

【N さん】 中学生の部活の悩みがいろいろあつて悩みがない部活はないことがわかりました。モデルバンドはわざわざしか練習していないのにすごいうまかつたです。最後のパートリーダーの感想はとても良かつたです。

【A さん】 私はモデルバンドとして、昨日から参加していましたがすごく自分が変わったと思います。すごく積極的になれました。高校生だけの話し合いの時に2回も発言しました。すごく前向きになれたし、吹奏楽部が今までよりも大好きになりました。明日はあいにく入試事務で部活ができないのですが今日のことを忘れないで部活を変えていきたいです。吹奏楽ってやっぱりすばらしいです。刺激をたっぷり受けた2日間でした。

【W さん】 初めてリーダー講習会に来てみてわかつたことがありました。先生に「お願いします」や「ありがとうございました」と言うときは、本当にそんな気持ちを持って言うことです。私にはあまり気持ちがありませんでした。あきらめないで、毎日練習に励んでいきたいです。

【N さん】 今回、2日目の見学とモデルバンドの人たちの一日を見てきてとても自分が大きく成長したと実感することができました。先生が言ってくれた①あきらめない②他校の長所を吸収する③先生に感謝の気持ちを忘れない。この3つは私の心に強く響きました。私は今思うと100ある所を80できればまあ良いかとマイペースにすべてにあきらめていた所がありました。このままじゃいけないと思い直すことができました。モデルバンドの人たちの演奏とても素敵でした。本当によい体験ができました。

【H さん】 昨日と今日のリーダー講習会が終わって、とても寂しいような気持ちとホッとする気持ちがあります。昨日行く時は正直に言うと「いやだな。」と思っていたけど、今はそんな気持ちはありません。Aバンドは知っている人が誰もいなかったけど初めて合奏したときは「うはっ、すごいスケールだな」って思いました。60人位で合奏しているのにすごくまとまっていて感動したし、楽しかつたです。このメンバーで演奏することはできなくても、夏に今よりもうまくなつたみんなにライバルとして再会できるのを楽しみにしています。

【K さん】 今日モデルバンドというのを初めてみました。パートの練習をみていて「すごいな、」と思ったことは、吹いてそのあと直した方が良いところを言い合つてまた吹く練習です。私たちの練習の中にはそういうのがあまりなくもっとそういう練習法を取り入れていこうと思います。今日の見学で自分にたりないものが見つかりました。

講習会 Aバンドの目標 「Make a joyful Sound.」 Bバンドの目標 「62人のサウンドで青春を奏でよう！」などを決め活動した「たった2日間のバンド」としての発表は、当日会場に集まつた生徒達にいろいろな思いをそして「感動」を呼び起こし、終了しました。



ソロコンテストに思う

栃木県吹奏楽連盟副理事長 佐藤 浩

1月に行われた栃木県ソロコンテストは今回で4回目になる。年々出場者の演奏レベルが上がってきているが、今回のソロコンテストは正にそれを実感した一日であった。

小学生、中学生、高校生それぞれの部での演奏はどれも個性的であり、小学生の演奏においては「これが小学生？」と思えるようなテクニックを披露した演奏者が出場し、審査員の先生方を驚かせていた。また、中学生や高校生の演奏においては特に上位入賞者の演奏技術がとてつもなく拮抗しており、特にグランプリを決定するのに審査員の先生方も大変苦勞されていた様子であった。

今回だけではないが、上位に入賞することのできた演奏者に共通する点としては、

- ①専門の先生の師事のもと、日々演奏技術向上のために目標を持った基礎練習をしているということが、一つ一つの音から十分に伺えたこと。
- ②自分が演奏する曲をよく研究し、その曲の持つ表現方法や仕掛けが随所に見られたこと。また、伴奏者とのタイミングも良く練られていたこと。
- ③ソロの演奏は普段のコンクールとは違った緊張感がある。その緊張感をより自分の演奏に生かすエネルギーに変えるだけの自信とステージ度胸があったこと。
- ④あの人には負けたくないという良い意味でのライバルがいること。

などがあげられるであろう。

とにもかくにもソロの演奏に進んでチャレンジしていくという姿勢は、その人の演奏技術や表現能力を高めるだけでなく、真剣に音楽に向かって行かなければ自分自身が恥をかくというリスクを負いながらの練習となる。それだけに音楽を作り出すための苦しさ、そしてそれを乗り越える楽しさや音楽の深さを知ることが出来るのである。

今後県内の小中高生には、意欲的にソロの演奏にチャレンジして欲しい。吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストで金賞を目指すことだけでなく、個人が音楽を深く知ることにより、本当に音楽を一生愛し続ける人が多く出てくれることを期待したい。

そして、このソロコンテストを通して、わが栃木県からも世界的なプレイヤーを生み出す大きなきっかけとなってくれることも熱望している。是非とも来年のソロコンテストでは今年以上の素晴らしい演奏がステージで披露されることを大いに期待したい。

最後に今年度のソロコンテストに出場したいと思っている人にアドバイスを少々。

- (1)できれば**専門の先生**に教わり、そこで正しい基本奏法を学び日々目的を持った基礎練習に励むこと。
- (2)上手な**ピアノ伴奏者**の協力のもと、自分のレベルを高め徐々に難易度の高い曲にチャレンジしていくこと。
- (3)**ステージ度胸**をつけるために出来るだけ多くの人の前で演奏する機会を作ること。
- (4)吹奏楽やクラシックだけでなく、**たくさんのジャンルの音楽**を聴き、演奏もしながら幅広いリズム感や演奏技術や表現能力を高めて行くこと。
- (5)自分の目標とする**ライバル**を作り、共に成長していくこと。
- (6)自分の専門の楽器の**プロの演奏のCD**や出来れば**演奏会**に積極的に聴きに行くこと。
- (7)自分の所属している**部での活動**も大切にすること。

以上、頑張ってください。

♪ 各支部だより ♪

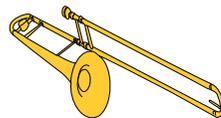
〔広報部員名〕

下都賀・栃木支部

〔藤岡町立藤岡第一中・黒野 篤代〕

6月5日、日曜日、栃木西中で平成17年度の楽器別講習会が開かれました。もっと密度の濃い講習を、という意見が出て、今年は、午前と午後の部に分けて行いました。今回の支部だよりは、講習会に参加した生徒の感想。

3年生にとって3度目の、最後の講習会が終わりました。私はトロンボーンを吹いています。楽器を吹くことが、いつのまにか楽しくなっており、自分も成長したな、と思います。その成長を確かめる場所がこの講習会だと思っています。私は、講習会のたびに「音楽は上を目指せば目指すほど追究したくなるもの」ということを感じています。今年は中学生として最後の講習会でしたが、音楽へ更なるステップを踏み出すことができました、と思っています。
(3年・女子)



今年の楽器講習会では、楽器を吹くときには「呼吸」が大切なことを再確認しました。2年生という大切な時期にこの講習会はとても勉強になりました。今回勉強したことを今後に役立てるようにしたいと思います。

(2年・女子)

足利支部

〔足利市立第三中・早坂 純子〕

新入部員も部活に慣れてきて、夏のコンクールに向けて一段と練習に熱の入っている時期だと思います。今年度の目標や活動の様子など、市内の中学校2校の部長さんに聞いてみました。

♪ 今年の山辺中吹奏楽部は、1年生が16名入部し、昨年より倍近い人数になりました。1年生が加わってまだ日は浅いのですが、県のコンクール、フェスティバルや学校音楽祭に向けて、日々練習に励んでいます。昨年の県大会では満足な結果を出せませんでしたが、今年は去年の反省を生かしてよい成績を残したいと思います。人数も増え、音の厚みを増して迫力のある演奏ができればいいなと思います。そんな私たちの目指す目標は、東関東出場です。
(山辺中 3年 大川 由莉枝さん)



♪ 私たち第三中吹奏楽部は、今、夏の吹奏楽コンクールに向けて、日々練習を重ねています。コンクールでよい成績を取るという目標もちろんです、地域で行われるいろいろなお祭りや音楽祭、定期演奏会ではたくさんの人が楽しく聞けるように、そして音楽や演奏のすばらしさを伝えられる演奏をしていきたいです。これからも、部員のみならず力をあわせて頑張っていきたいと思っています。

(足利三中 3年 小泉 有加さん)

新入部員を迎え、新しい1年のスタートを切っている時期と思います。今回は、「魅力ある吹奏楽部」「入りたい吹奏楽部」を目指し、某中学校でアンケートをご協力いただきました。皆さんの学校、団体はいかがでしょう。



☆あなたが吹奏楽部に入部した理由は… (複数回答)

- ア 先輩が優しいから
- イ 顧問の先生が優しいから
- ウ 先輩が厳しいから
- エ 顧問の先生が厳しいから
- オ 音楽が好きで、楽器の演奏をしたことがあるから
- カ 音楽が好きで、楽器の演奏をしたことがないから
- キ 小学校の時の、吹奏楽部の演奏が良かったから (自分は演奏していた)
- ク 小学校の時の、吹奏楽部の演奏が良かったから (自分は聴いていた)
- ケ 中学校の、吹奏楽部の演奏が良かったから
- コ 運動が嫌いだから
- サ その他

1年	ア	イ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ
2年	ア	イ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ
3年	ア	オ	カ	キ	ケ	コ	サ		

☆吹奏楽部の活動で満足しているのはどのような点ですか。 (複数回答)

- ア 楽器が演奏できるようになった
- イ 合奏するのが楽しい
- ウ 音楽の楽しさを味わうことができる
- エ 先輩が優しい
- オ 顧問の先生が優しい
- カ 先輩が厳しい
- キ 顧問の先生が厳しい
- ク 部員にまとまりや活気がある
- ケ いろいろな曲を演奏することができる
- コ いろいろな演奏を聴きに行くことができる
- サ その他

1年	ア	イ	ウ	エ	オ	キ	ク	ケ	コ	サ
2年	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	ク	ケ	コ	サ
3年	ア	イ	ウ	エ	ク	ケ	コ	サ		

☆高校で吹奏楽部に入部したいですか (3年生にのみ質問)

はい	いいえ
----	-----

質問項目にもっと工夫が必要かも知れません。お気づきの点を教えていただければ幸いです。卒業生達の追跡調査もできればな…などとも考えています。

どの学校・団体も、新しい年度が充実した1年になりますように…。せっかく入部した出会った吹奏楽と未永くつきあいたいものです。



今回は、5/4に矢板市文化会館大ホールで行われた
矢板東高等学校 吹奏楽部・合唱部演奏会の模様をお伝えします！！

♪プログラム

1部 合唱

8つのフランス歌
風になりたい

あやつり人形劇場
かたちあるもの

瞳をとじて

ミモザ

雨

SANCTUS

永遠に

2部吹奏楽

STAR WARS

パクス・ロマーナ

シング・シング・シング

「もののけ姫」メドレー

時代劇スペシャル

大序曲「1812」

3部 合同演奏

オペラ座の怪人

ライオンキング

美女と野獣

キャッツ

マツケンサンバⅡ

栃木県立矢板東高等学校では、昨年から吹奏楽部・合唱部合同で“プロムナード コンサート”を催しています。今年は2回目、昨年よりもさらに素晴らしい演奏会にするため、新しいことにチャレンジしました。

それは、2部から3部構成にしたことです。さらに、3部では、吹奏楽・合唱の合同演奏としました。“吹奏楽部がオーケストラピットで曲を奏で、合唱部がステージで歌声を響かせる”という『3部』は私たちの夢でした。曲の編集・楽器編成・大道具・衣装・セリフ・振り付け・照明・舞台配置などすべて自分たちで考えました。コンサートの日にちが近づくにつれ、残された時間が減っていくのに対し、やらなければならないことが増すばかりで何度も諦めかけました。

しかし、夢実現のため、また来場して下さる皆様に喜んでほしいとの思いから直前まで変更や修正を加え、部員全員の気持ちを一つにして作り上げました。コンサートが終わったとき、こみ上げる達成感と観客の皆様のあたたかい拍手に背中を押され、感動で涙してしまいました。

こうしてコンサートが大成功したのも、プログラム製作に協力して下さった企業の皆様、準備を手伝って下さった先輩方や保護者の皆様、無理なお願いを聞いて下さった会館関係の皆様、そして私たちの指導をして下さった顧問の岡 佳子先生と前顧問の手塚 敦雄先生のおかげです。部員一同感謝しています。本当にありがとうございました。来年は現在の2年生を中心にさらに素敵なコンサートを作り上げていくことと
思いますので、ご期待ください

☆演奏会を観に行った生徒の感想です！

今年の矢東の定期演奏会は、合唱・吹奏楽・ミュージカルの三部構成でした。迫力ある演奏に加え、観客を決して退屈させないMCなど、第一に「楽しんでもらうこと」を考えたすばらしい定期演奏会でした。 黒磯高校吹奏楽部 Y・Sさん(副部長)

今回の矢東の演奏会は、ミュージカルがあり奇抜なアイデアだと驚かされました。迫力のある曲から きれいな曲まで どれもお客さんを惹きつける演奏で、誰もが楽しめる演奏会でした。 大田原高校音楽部プラスアンサンプル班 R・Kくん(Per)

先輩も数多く進学している矢板東の演奏なので観に行きました。特に3部の、吹奏楽がオーケストラピットで合唱がステージで演奏しているのは圧巻でした。素晴らしい演奏だったので、矢東高に進学して吹奏楽部入りたくなりました。進学できるように勉強がんばりたいと思います。 矢板中学校吹奏楽部 T・Oさん(副部長)

上都賀支部

【今市市立東原中・大藤 正嗣】

当支部では、支部の自主事業としての「吹奏楽フェスティバル」を、毎年6月に行っています。県の事業計画や報告を見るとこの類の事業を秋に行っている所が多いようですが、学校の新学期が始まって2ヶ月半のこの時期に、比較的肩のこらない形での（とは言ってもすでにかかなりの完成度の学校もある）発表の場があるというのは、スタートにあたっての目標としてありがたいことだと思っています。

そのフェスティバルの出場団体代表者会議が先日行われました。23の小、中、高校が参加予定とのこと。目立つ所では、小学校3校100名の合同演奏が1組あり、ここは昨年度の東日本小学校管楽合奏フェスティバルに出場したトリオで、ますます息の合った合奏を聴かせてくれることでしょう（某楽器メーカーカタログの協賛事業広告にこの3校の写真が使われているようです）。他にも、中学校で管弦楽が2校、本地区の中核でもある高等学校1校が参加します。

フェスティバルは6月25日に行われます。この文がお目にとまる頃には多くの学校が、今度はコンクールに向けて力を入れている頃でしょうか。

宇都宮・河内支部

【県立上三川高・細野 美樹、宇都宮市立明治中・羽野 美保子】

宇都宮支部では、6月5日作新学院高等学校において中学、高校生対象に実技講習会が行われました。生徒たちは初級、中級、上級に分かれて講習を受けました。初級、中級では楽器ごとに専門の講師の先生からご指導いただきました。

中学生と高校生が合同で講習を受けるため、中級に参加した高校生から「もう少しハイレベルなものを教えていただきたいかった…」という意見もありましたが、中学生と高校生が交流する数少ない機会なので良かったと思います。上級では、コンクール課題曲の指導をしていただきました。先生方から教えていただいたことを今後の練習、演奏に生かしていきたいと思っています。

例年6月に行われている宇河地区スクールバンドフェスティバルですが、今年度は、会場の関係で7月17日となりました。例年はラテン系あり、ポップスあり、クラシックありと各校とも大変趣向を凝らしたプログラムで、明るく楽しい雰囲気で行われますが、今回は吹奏楽コンクール2週間前ということで、コンクール曲が多くなってしまいかも…という感じです。

恒例のディレクターズバンドは今年も健在です！普段吹奏楽の指導者としてタクトを持つ先生方がプレイヤーとして作新学院高校の生徒さんと一緒にステージで演奏します。毎年とても好評な名物コーナーです。乞うご期待！！

芳賀・真岡支部

【真岡市立真岡西中・臼井 玲子】

◎ 芳賀・真岡支部の実技講習会並びに総会が、5月21日(土)に真岡中学校・真岡小学校を会場にして開催されました。

今年は、金管楽器、打楽器の実技講習会で、支部の小・中・高の多くの生徒が10時から15時まで、熱心に受講しました。講師は、東京方面からの先生方をお呼びし、各楽器ごとに初級・中級・上級と多数の教室に分かれ、主にネムバンドメソッドを使用して指導していただきました。

佐野支部

〔佐野市立犬伏小・鈴木 美佐子〕

支部長 与儀 和弘 (青藍泰斗高)
副支部長 新井 比佐子 (佐野北中)
茂呂居 義明 (田沼東中)

みなさんこんにちは。先日の支部会では、お世話になりました。

今年度は次のような支部独自のイベントを企画・運営することになりました。

○ 6月19日(日) 楽器講習会 (青藍泰斗高校)

○ 11月 6日(日) スクールバンドフェスティバル (あくとプラザ)

その他「ソロコンテスト予選」や「指導者講習会」などの支部行事を考えています。

少人数でチームワークの良い、佐野支部だからこそできる活動を通して奏法技術や指導技術の向上を目指すとともに、会員相互の親睦を深め、情報交換の場としていきたいと考えています。支部のみなさん、お気軽にご参加ください。また、演奏会等の情報がありましたら、広報部員(犬伏小 鈴木)までご連絡ください。どうぞよろしくお願いいたします。

栃吹連・広報部より



吹奏楽、音楽に関する身近な情報や是非掲載して欲しい内容の記事がありましたら、各支部の広報部員までお知らせください。また、吹奏楽連盟をはじめ、幅広く吹奏楽や音楽に関する自由なご意見(投稿)もお待ちしています。

〈平成17.18年度 栃吹連 広報部員名簿〉

※広報副部長

No.	支部名(部数)	氏名	勤務校	電話 FAX.
1	宇都宮・河内	羽野 美保子	上・明治中学校 〒329-0525 上三川町大山 25	電話 0285-53-3346 FAX. 0285-53-3287
		細野 美樹	県立上三川高 〒329-0524 上三川町多功 994-4	電話 0285-53-2367 FAX. 0285-52-2172
2	上都賀	大藤 正嗣	今・東原中学校 〒321-1262 今市市平ヶ崎 775-1	電話 0288-22-2340 FAX. 0288-30-1303
3	芳賀・真岡	臼井 玲子	真・真岡西中学校 〒321-4336 真岡市西高間木 531	電話 0285-84-6223 FAX. 0285-83-8012
4	下都賀・栃木	黒野 篤代	藤・藤岡第一中学校 〒323-1104 藤岡町藤岡 10	電話 0282-62-2598 FAX. 0282-62-2783
5	下都賀・小山	坂本 美保 ※	石・石橋中学校 〒329-0511 石橋町石橋 1130	電話 0285-52-1130 FAX. 0285-52-1163
6	塩谷・那須	山崎 恵	県立大田原高校 〒324-0058 大田原市紫塚 3-2651	電話 0287-22-2042 FAX. 0287-23-9651
7	佐野	鈴木 美佐子	佐・犬伏小学校 〒327-0804 佐野市犬伏下町 1983	電話 0283-23-0770 FAX. 0283-23-6513
8	足利	早坂 純子	足・第三中学校 〒326-0026 足利市常磐町 67	電話 0284-41-3334 FAX. 0284-41-7805

日	曜	項 目	備 考
17	日	宇河地区スクールバンドフェスティバル 宇都宮市文化会館	
		塩那地区スクールバンドフェスティバル 那須塩原市 黒磯文化会館 14:00~ 無料 ♣支部内小中高による演奏	
		第34回吹奏楽フェスティバル 足利市民会館 大ホール 10:00~ 入場料400円 ♣足利市・佐野市の各小・中・高校・大学及び一般団体の吹奏楽の演奏会	
		芳賀真岡地区吹奏楽祭 真岡市民会館大ホール	
		大田原女子高吹奏楽部 なでしこ祭演奏 同校第一体育館 (大田原女子高等学校祭)	

2005年 8月

日	曜	項 目	備 考
21	日	佐野北中学校吹奏楽部定期演奏会 佐野市文化会館大ホール 無料 ♣メリーウィドウ 他	
27	土	だいこんプラス・湯津上中・若草中合同コンサート (仮称) 湯津上村農村環境改善センター 開演14:00 無料 ♣「だいこんプラス」は東京都練馬区大泉地区を中心に活動している吹奏楽団です。団長は、「上野の森プラス」「つの笛集団東京」等で御活躍中のプロホルン奏者の澤 敦さんです。 今夏、だいこんプラスが合宿のため湯津上村に滞在することをきっかけに、湯津上中学校プラスバンド部と若草中学校プラスバンド部が交流コンサートを行うことになりました。各バンドの演奏はもちろん、合同演奏も予定しています。ぜひとも会場に足をお運びください。	
		黒田原中学校吹奏楽部演奏	7/3(日) “那須フェア” [友愛の森] 8/7(日) “べこ祭り” [模範牧場] 8/21(日) “子どもフェスティバル” [那須町ふれあい公園]

第47回栃木県吹奏楽コンクール

宇都宮市文化会館

7月27日(水) 中学校B〔1組〕

7月28日(木) 中学校C, D・中学校B〔2組〕

7月29日(金) 高等学校C, D・高等学校B

8月 7日(日) 中学校A・大学D・大学・一般D・一般

8月 8日(月) 小学校・中学校B代表選考会・高等学校A

第18回栃木県マーチングコンテスト・第3回小学校バンドフェスティバル

8月22日(月)

栃木県立県南体育館

2005年 9 月

日	曜	項 目	備 考
4	日	野木中学校吹奏楽部 第32回定期演奏会 野木町文化会館(エニスホール) 13:30 無料 ♣コンクール曲 アンサンブル ヒットポップス	
		佐野市吹奏楽祭 佐野市文化会館 無料 ♣ブラジル 他	
10	土	佐野高・佐野女子高吹奏楽部定期演奏会 佐野市文化会館大ホール 15:00 無料 ♣春の猟犬 ピンクレディメドレー 他	
18	日	荒川中学校吹奏楽部 第7回ファミリーコンサート 荒川中学校多目的ホール 13:00 無料 ♣アルメニアンダンスパートI、シング・シング・シング、他	
25	日	野木第二中学校吹奏楽部 第16回定期演奏会 野木町文化会館(エニスホール) 14:00入場無料 ♣「翠風の光」より(長生 淳),「星の眠るところ」(R・フォード) 他	
26	月	下都賀地区学校音楽発表会 栃木市文化会館 午前…合唱、午後…合奏 入場無料	

☆☆ 都合により「マイバンド・マイミュージック」はお休みします。
次号は、“小山市立小山第三中学校吹奏楽部”を予定しています。 ☆☆

